様式（育児調査票）＜Ａ①、Ａ③共通＞Q17～Q23男性従業員のみ回答

　　　　　　　　　　あなたの「育児に関する状況」について伺います

**Q1 あなたは現在、小学校に入る前のお子様をお持ちですか。【○は一つ】**

1. 未就学児がいる　　　　　　　　　　　　　→Q2へ進んでください

2. 未就学児はいない　　　　　　　　　　　　→Q3へ進んでください

**【Q1で「1.未就学児がいる」と回答した方にお伺いします】**

**Q2 仕事と育児に関して両立できていると思いますか。【○は一つ】**

1. 仕事と育児をうまく両立できている

2. 育児の影響があり、仕事に満足していない

3. 仕事の影響があり、育児に満足していない

4. 仕事と育児のどちらも中途半端で不満がある

5. どちらともいえない

**Q3 仕事と育児を両立しやすくするために推進すべきと考える施策はどれですか。【○は一つ】**

1. 保育所の整備

2. 一時的な保育など働き方に対応した保育の充実

3. 育児休業制度の充実

4. 労働時間の短縮など、働きながら育児をしやすい柔軟な働き方の推進

5. 男性が育児に参加することへの職場や社会環境の整備

6. 育児不安やストレスに対する相談

7. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

8. 特にない

**Q4 仕事と子供の関係についてどう思いますか。【○はいくつでも】**

1. 子供ができて仕事をするはりあいができた

2. 子育ての経験が仕事に役立つことがある

3. 子育てをしているために仕事が十分にできない

4. 仕事をすることが子育てに好影響を与えている

5. 仕事の経験が子育てに役立つことがある

6. 仕事をしているために子育てが十分にできない

7. 仕事と育児で生活にめりはりができた

8. 仕事と子供は関係がない

9. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　　　　　　　　　　　「育児休業」について伺います

**Q5 育児休業の取得状況についてお伺いします。【○は父親・母親それぞれ一つ】**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 取得しなかった | 当時、雇用者ではなかった | 取得した |
| 父親 |  |  |  |
| 母親 |  |  |  |

**（Q5で「父親が取得した」と回答した方にお伺いします）**

**Q6 父親が育児休業を取得した期間はどのくらいですか。期間を数字で記入し単位をお選びください**

**【○は一つ】**

育児休業を取得した期間　　　　（１．　ヶ月　　　２.　週間　　　3.　日）

**【Q5で「母親が取得した」と回答した方にお伺いします】**

**Q7 母親が育児休業を取得した期間はどのくらいですか。期間を数字で記入し単位をお選びください。**

**【○は一つ】**

育児休業を取得した期間　　　　（１．　ヶ月　　　２.　週間　　　3.　日）

**【Q5で「取得した」と回答した方にお伺いします】**

**Q8 育児休業中、職場であなたの担当していた仕事を誰が変わってやっていましたか。【○はいくつで**

**も】**

1. 社内の人員を異動させる

2. 社外から人員を補充する　　　　　　　　　→Q9へ進んでください

3. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

4. 代替者はない

5. わからない

**【Q8で「社外から人員を補充する」と回答した方にお伺いします】**

**Q9 社外から補充された人員の雇用形態、どのようなものでしたか。【〇はいくつでも】**

1. パート・アルバイト

2. 契約労働者

3. 派遣労働者

4. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

**Q10 育児休業制度について、どのような育児休業制度であればより利用しやすくなると思いますか**

**【〇はいくつでも】**

1. 1人の子供について1歳になるまでの間、複数回に分けて取得できる　→Q11へ進んでください

2. 育児をしてくれる人がいる場合（配偶者が専業主婦・育児休業中、保育園に入れた）であっても、

育児休業を取得できる

3. 1歳を超えて育児休業をすることができる　　　　　→Q12へ進んでください

4. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

5. 今のままでよい

6. わからない

**【Q10で「1人の子供について1歳になるまでの間、複数回に分けて取得できる」と回答した方にお**

**伺いします】**

**Q11 「1人の子供について1歳になるまでの間、複数回に分けて取得できる」を選んだ理由について、**

**あてはまるものを全てお答えください。【○はいくつでも】**

1. 子供のため

2. 日ごろ育児をしてくれていた人のため

3. 配偶者と育児を交代で行うため

4. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

**【Q10で「1歳を超えて育児休業をすることができる」と回答した方にお伺いします】**

**Q 12 「1歳を超えて育児休業をすることができる」を選んだ理由について、あてはまるものを全て**

**お答えください。【○はいくつでも】**

1. 1歳で保育園に預けるのは早すぎるから

2. 保育園の入園可能時期にあわせるため

3. 子供がもう少し大きくなるまで一緒にいたいから

4. 育児休業終了直前の子供の状態（病気等）によっては、これにあわせた対応が必要だから

5. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

**【Q10で「1歳を超えて育児休業をすることができる」と回答した方にお伺いします】**

**Q13 具体的にいつまで育児休業を延長することができるとよいですか。【○は一つ】**

1. 1歳の誕生日、または1歳の誕生日の次の3月末まで

2. 2歳の誕生日、または2歳の誕生日の次の3月末まで

3. 3歳の誕生日、または3歳の誕生日の次の3月末まで

4. 保育園に入園できるまで

　　　　　　　　　　　企業が行う「育児支援」について伺います

**Q14 企業が行う育児支援のうち、現実に利用しているものはどれですか。【○はいくつでも】**

1. 短時間勤務制

2. フレックスタイム制

3. 始業・終業時刻の繰上げ又は繰り下げ

4. 週・月の所定労働日を減らす(例：週に2～4日働く)

5. 残業の免除

6. 事業所内託児施設

7. ベビーシッター費用助成

8. 在宅勤務

9. 休日労働の免除

10. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

11. 何も利用していない

**Q15 企業が行う育児支援のうち、実際は利用していないが、できれば利用したいものはどれですか。**

**【○はいくつでも】**

1. 短時間勤務制

2. フレックスタイム制

3. 始業・終業時刻の繰上げ又は繰り下げ

4. 週・月の所定労働日を減らす(例：週に2～4日働く)

5. 残業の免除

6. 事業所内託児施設

7. ベビーシッター費用助成

8. 在宅勤務

9. 休日労働の免除

10. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

11. 利用したいものはない

**Q16 子供の看護のための支援として、どのようなものが必要ですか。現在の看護制度の有無にかかわ**

**らず、必要だと思うものを全てお答えください。【○はいくつでも】**

1. 看護休暇制度

2. ベビーシッター等の利用経費の補助

3. 病児保育施設・病後児保育施設

4. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

5. わからない

6. 特に必要なものはない

　　　　　　　　　　　　父親の「育児休業」について伺います

**【Q5で「父親が取得した」と回答した方にお伺いします】**

**Q17 父親が育児休業を取得してよかったことは何でしたか。【○はいくつでも】**

1. 子供と一緒にいられたこと

2. 仕事への意欲が高まったこと

3. 視野が広がるなど自分が成長できたこと

4. 妻から感謝されたこと

5. 家事がうまくなったこと

6. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

7. 特にない

**【Q5で「父親が取得した」と回答した方にお伺いします】**

**Q18 父親が育児休業を取得したことによるデメリットはなんでしたか。【○はいくつでも】**

1. 仕事に支障が生じた（仕事が遅れた、上司・同僚に迷惑をかけた）

2. 育児がうまくいかなかった

3. 休業中の生活がつまらなかった

4. 職場での自分に対する評価が下がった

5. 経済的に困った

6. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

7. 特にない

**【Q5で「父親が取得しなかった」と回答した方にお伺いします】**

**Q19 父親が育児休業を取得しなかった理由について、あてはまるものを全てお答えください。【○は**

**いくつでも】**

1. 父親が休む必要がなかった（妻が育児休業を取得した、保育園に入れたなど）

2. 父親ひとりでは育児ができない・したくない

3. 父親が仕事の都合がつかなかった（仕事が中断できない、職場で理解が得られない等）

4. 父親が仕事を休みたくなかった

5. 父親の給料が母親よりも高かったから

6. 父親の給料が入らないと経済的に困るから

7. 父親も育児休業がとれることを知らなかった

8. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

**Q20 育児休業中は育児休業給付金が支給され、社会保険料が免除されることを知っていますか。【○**

**は一つ】**

1. 知っている

2. 育児休業給付が支給されることは知らなかった

3. 社会保険料が免除されることは知らなかった

4. 育児休業給付が支給されること、社会保険料が免除されること、いずれも知らなかった。

**Q21 産後8週間の期間中については、妻が専業主婦である場合や、妻が産後休業中の場合でも、子供**

**の父親が育児休業を取得できることを知っていますか（会社に規定がなくても、育児休業法によっ**

**て取得する権利が認められています。）**

1. 知っている

2. 知らない

**Q22 もし次に機会があれば、あなたは産後８週間に育児休業をとりたいと思いますか。【○は一つ】**

1. ぜひとりたい

2. できればとりたい

3. とりたくない　　　　　　　　　　　　　→Q23へ進んでください

4. わからない

**【Q22で「とりたくない」と回答した方にお伺いします】**

**Q23 とりたくない理由について、あてはまるものを全てお答えください。【○はいくつでも】**

1. 妻が希望しないと思う

2. 育児や家事はできない・したくない

3. 自分以外に手伝ってくれる人がいる

4. 収入が減る

5. 仕事に支障が生ずる

6. 職場での評価が下がることが心配

7. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）